

イベント名	概要	日程	会場
1. 食文化創造事業			
未来につなぐ神戸の郷土食・デザインと食の世界を一緒に考える	神戸の食材を使って神戸の風景や生産の流れを表現し、フードマイレージの計測も行うなど持続可能性も追求。オープニングイベント後も一定期間の展示を行います。オープニングイベントとして、神戸の食材で神戸の風景を表現する1日限りの晩餐会を開催します。	2020年11月頃(予定)	デザイン・クリエイティブセンター神戸(予定)
神戸の農村地域や海岸部等での情報発信	農漁業の現場である農村地域や海岸部を訪れ、実際に収穫される産物や伝統食などに触れながら、携わっている方々や専門家との交流を通じて、神戸の食と農漁業のつながりを感じられる機会を設けます。	海岸部 2020年9月以降(予定) 農村地域 2021年冬(1月～3月)頃(予定)	未定
都市公園などでの果樹の植栽・料理をつくる習慣づくり(イベントタイトル未定)	市内の都市公園などにて、実験農園の整備などのワークショップを開催し、公園で食べ物を育てるきっかけづくりを行います。	2021年冬(1月～3月)頃(予定)	未定
			未定
神戸の食と人をつなぐウェブアプリ(仮称)	食都神戸の各事業を総合的に発信するウェブアプリを公開します。イベント情報のほか、アーバンファームに関するコンテンツ、神戸の農水産物を購入できるお店や提供している飲食店などを紹介していきます。	β版8月下旬公開(予定) 正式版10月中旬公開(予定)	-
2. 食都神戸イベント事業			
FARM to FORK 2020(食都神戸DAY)	「アーバンファーム」をコンセプトに、2日間にわたり東遊園地で開催される私たちの街の「食」と「農」を考えるイベントです。イベント当日の2日間に加え、複数のプレイベントや前夜祭も実施します。またEAT LOCAL KOBE FARMERS MARKETも同時開催いたします。	2020年10月30日(金)前夜祭 2020年10月31日(土)、11月1日(日)	東遊園地(予定)
3. ローカルフード&ローカルレストラン発掘・発信事業			
神戸の食材を使用したレストランフェア	旬の農産物「いちじく」「須磨のり」「北神ねぎ」「イチゴ」を使った料理を提供するレストランフェアを開催いたします。また大人の嬉しい食マガジン「あまから手帖」で食材、産地、レストランを紹介します。	あまから手帖 9月号神戸特集《2020年8月22日(土)発売》 1月号《2020年12月21日(月)発売》掲載	-
		いちじくフェア 2020年9月頃(予定) 北神ねぎフェア・イチゴフェア・須磨のりフェア 2021年1月中旬頃～2月中旬頃(予定)	神戸市内の飲食店
神戸市が愛する店・市民アンケート	「思い出に残る味」「とっておきの雰囲気」の2つのテーマで飲食店のアンケートを実施しました。アンケート結果を元に、あまから手帖や、食都神戸のホームページなどで、市民の声とともに各8店舗(合計16店舗)を紹介します。	神戸市民へのアンケート実施 2020年6月10日(水)～2020年6月24日(水) あまから手帖9月号神戸特集《2020年8月22日(土)発売》	-
4. 食文化広域ネットワーク構築事業			
食文化による郷土づくりカンファレンス・エクスカーション&瀬戸内経済文化圏FOOD SUMMIT	「食をテーマにした官民協働の地域づくり」と題してカンファレンスを開催、合わせて神戸の食の魅力や新たな取り組みを体感するエクスカーション(体験型見学会)も実施します。また、瀬戸内エリアにおけるネットワーク構築や将来的な可能性を検討する場「瀬戸内経済文化圏FOOD SUMMIT」も同時開催いたします。	2020年11月頃(予定)	デザイン・クリエイティブセンター神戸(予定)

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定したイベントの内容を変更する場合がありますので、予めご了承ください。

※詳細は、開催前にホームページ(<https://www.gastropoliskobe.org/>)、facebook(<https://www.facebook.com/gastropoliskobe/>)等でお知らせいたします。